



Washington Japanese Language School
ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



2023年6月24日発行 第12号

ワシントン日本語学校

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411

充実した夏休みを

～学びの線を途切れさせないように～

校長 三原 洋一

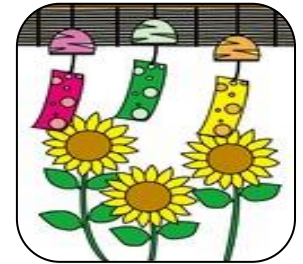
保護者の皆様のご協力・ご支援のお陰で、年度始めの3カ月を無事終えることができました。様々な面で、学校を支援していただいたことに感謝申し上げます。学校も、12回の授業日の中に、子どもたちの新しい学年での成長に手応えを感じているところです。

いよいよ明日から、子どもたちの楽しみにしている夏休みが始まります。たくさんの時間を家族と一緒に過ごす大切な期間です。旅行やキャンプなどのイベントも大切ですが、お子さまと会話する時間を十分にもってほしいと思います。子どもの話を、しっかりと受け止め、親の思いもしっかりと伝えることで、家族の絆が一層深まることと思います。

さて、「はなみずき9号」でお伝えしたように、本校では、国語力向上ベーシックプランに基づいて「共働学習」を実践しています。この「共働学習」において欠かせないものが家庭との共働です。週に一回の日本語学校での学びの『点』を、日々の家庭での学習によって『線』としてつなげていただき、学びの継続を可能にしています。

この55日の夏休みに、いかにこの学びの『線』を途切れないようにするかが大切です。

学校では、課題である国語力の向上に向けて、学力主任や研修主任を中心としてよりよい授業づくりの取組を行っているところです。



その上で、子どもの家庭学習が生きる授業の導入や、その日の授業で学んだことの定着を図ることのできる宿題を出すなど、学びのサイクルが生きるような取組を進めています。

子どもたちは、もともと、「分かるようになりたい。」「できるようになりたい。」という思いをもっています。この気持ちに寄り添って、子どもたちが学習について達成感を持ち、更に学習意欲を高めるための両輪が、学校の授業と家庭学習です。

また、この学びの意欲を生む原点は、規則正しい生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）にもあります。さらには、学習する時間帯を決め、学習する場の整理整頓をし、今日やるべ





広島大学

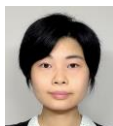
総合科学部 国際共創学科

オンライン 模擬授業&学科説明会

文系・理系を越えて英語で学びたい人、集まれ！

模擬授業と説明会、一方だけの参加も歓迎します

- 英語で学ぶ国際共創学科がオンラインで模擬授業と説明会を開催します。毎回2人の在校生が大学生活を紹介します。
- 30分の模擬授業に続いて、60分間の説明会を行います。
- 使用言語は英語と日本語があります。下のスケジュール表でご確認ください。
- お申し込みはQRコードからお願いします。折り返しZoomのリンクを送ります。
- 説明会の日時が合わない方は、後日録画視聴用リンクをお送りします。録画を視聴ご希望の方もQRコードからお申し込みください。

日 時	言 語	模 擬 授 業
日本時間：7月21日(金) 3:30 pm～5:00 pm EST: 7月21日(金) 2:30 am～4:00 am	日本語	生物物理学入門 (渡邊千穂先生) 
日本時間：7月24日(月) 9:00 am～10:30 am EST: 7月23日(日) 8:00 pm～9:30 pm	英 語	 Introduction to Conflict Resolution (掛江朋子先生)

質問にお答えします！
録画視聴もお待ちしています



両日の説明会担当
河本尚枝先生

お問い合わせ: 広島大学総合科学部 国際共創学科
Mail: igs-info@hiroshima-u.ac.jp

参加申し込み
<https://bit.ly/41X4vPM>



き課題を確認し、学習時間はテレビを消すなどの学習環境をつくってやれば、子どもたちに、学びに向かう力が養われます。

これまでの保護者の皆様のご協力のお陰で、授業と循環する家庭学習（共働学習）が充実しつつあります。

この夏休みには、ご家庭の役割として、この学習環境づくりと、子どもたちの自主性を尊重しつつ、よい取組を認め、励ましながら、やる気の出る適切なアドバイスをしていただきたいと思います。貴重な55日を充実したものにするため、そして、学びの『線』を途切れさせないために、一人ひとりの成長を願って、学校と家庭の連携した取組を進めていきましょう。



8月19日には、夏休みの間にさらに成長した子どもたちの元気な姿を楽しみにしています。

夏休み 子どもたちにかんばってほしいこと

○命を大切にしよう。

子どもたち一人一人の命はかけがえのないものです。交通事故や水難事故、事件等に巻き込まれないよう、子どもたちには、自分の身は自分で守るという意識を持ち、危険に近づかないこと、危険を察知して行動に活かすことを心がけて欲しいと思います。

○読書をしよう。

本を読むということは、国語力との関係でも、「考える力」「感じる力」「想像する力」「表す力」「国語の知識等」のいずれにも関わっていて、これらの力を育てる上で中核となるものです。本日、夏休み用図書を借りることが出来ますのでご活用ください。（5冊／児童生徒、10冊／家庭）

○「これだけは頑張った。」といえるようにしよう。

長い夏休みですが、何も意識せずにいると、すぐに終わってしまいます。自分の「やってみたいこと」や長い夏休みだから繰り返し練習ができる「苦手なこと」に挑戦して欲しいと思います。たとえば、決まったお手伝いを続けたり、夏休みでなければできない学習をしたり、地域のイベントに参加したりと、夏休みに入るにあたって親子で話し合っていたきたいと思います。



8月からの主な行事（前期）

8月12日（土） 夏季転入学説明会
19日（土） 授業開始日
9月9日（土） 転入学説明会
23日（土） 運動会予行練習
30日（土） 大運動会

10月7日（土） 転入学説明会
運動会予備日
21日（土） 前期終業日
通知票配付
年次総会

